

平成26年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年9月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユークス

コード番号 4334 URL <http://www.yukes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷口 行規

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 品治 康隆

TEL 072-224-5155

四半期報告書提出予定日 平成25年9月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第2四半期の連結業績(平成25年2月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第2四半期	1,163	105.1	96	—	111	255.5	95	222.0
25年1月期第2四半期	567	△19.8	△174	—	31	—	29	—

(注) 包括利益 26年1月期第2四半期 103百万円 (270.1%) 25年1月期第2四半期 27百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第2四半期	11.49	—
25年1月期第2四半期	3.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年1月期第2四半期	3,699	—	2,300	—	62.2
25年1月期	3,127	—	2,699	—	86.3

(参考) 自己資本 26年1月期第2四半期 2,300百万円 25年1月期 2,699百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年1月期	—	0.00	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,830	△5.0	326	—	341	346.6	313	47.9	38.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年1月期2Q	11,096,000 株	25年1月期	11,096,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年1月期2Q	2,944,871 株	25年1月期	1,392,871 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年1月期2Q	8,314,046 株	25年1月期2Q	9,698,187 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果が発現するなかで、企業収益の改善が家計所得や投資の増加につながりつつあり、景気は着実に持ち直しております。また、自律的回復に向けた動きもみられ、景気回復へ向かうことが期待されております。

当社に関連するエンタテインメント業界では、新型ハード機「Xbox One」「プレイステーション4」の詳細が発表されたこともあり、家庭用ゲーム市場に明るい兆しが見えている中で、「ニンテンドー3DS」「PlayStation Vita」の販売が堅調に推移しております。ソフトについてもニンテンドー3DSのタイトルを中心に堅調に推移しております。また、ソーシャルゲームやダウンロードコンテンツを含むオンラインゲーム市場は、引き続き拡大基調を保っております。

このような状況のもと、当社グループのデジタルコンテンツ事業におけるゲームソフト分野におきまして、自社ソフトでは、平成24年7月にゲーム化権を取得済である人気映画「PACIFIC RIM」の海外での映画公開時期となる平成25年7月にあわせ、格闘ゲーム「PACIFIC RIM」(Xbox LIVE用)として日米欧向けにダウンロード販売を開始しました。また、平成23年10月よりダウンロード販売を開始しましたロボットファイティング/ボクシングゲーム「REAL STEEL」(Xbox LIVE・PlayStation Network用)が、引き続き堅調に推移し収益強化に貢献しております。

受託ソフトでは、当社の代表作であるアメリカの人気プロレス団体WWE(World Wrestling Entertainment)をモデルとしたWWEゲームシリーズ最新作の開発が順調に進捗しております。

パチンコ・パチスロ分野におきましては、受託タイトルの出荷台数が好調に推移しており、ロイヤリティ収入が発生しています。

新規案件につきましては、ゲームソフト分野、パチンコ・パチスロ分野ともに複数のプロジェクトの開発が順調に進んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,163百万円(前年同期比105%増)、経常利益は111百万円(前年同期比256%増)、四半期純利益は95百万円(前年同期比222%増)となりました。

なお、当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して572百万円増加し3,699百万円となりました。主な要因としては、現金及び預金の増加501百万円、仕掛品の増加354百万円、投資その他の資産の減少434百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して970百万円増加し1,399百万円となりました。主な要因としては、前受金の増加812百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して398百万円減少し2,300百万円となりました。主な要因としては、自己株式の増加405百万円によるものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては597百万円の資金を獲得(前年同期は614百万円の資金の獲得)、投資活動においては16百万円の資金を使用(前年同期は101百万円の資金の使用)、財務活動においては81百万円の資金を使用(前年同期は25百万円の資金の使用)いたしました。

以上の結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より501百万円増加し1,739百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成25年1月期決算短信(平成25年3月8日付公表)において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目や税額控除項目を考慮して税金費用を算定しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法にもとづく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,237,567	1,739,505
受取手形及び売掛金	74,682	202,898
仕掛品	355,453	710,129
その他	155,430	169,922
貸倒引当金	△98	△179
流動資産合計	1,823,035	2,822,276
固定資産		
有形固定資産	77,766	82,456
無形固定資産	14,480	17,312
投資その他の資産	1,212,285	777,610
固定資産合計	1,304,532	877,379
資産合計	3,127,567	3,699,655
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	176,859	223,795
未払法人税等	1,824	3,760
前受金	35,224	847,410
賞与引当金	71,539	75,816
その他	32,123	134,431
流動負債合計	317,571	1,285,213
固定負債		
長期未払金	62,200	62,200
退職給付引当金	48,336	51,613
その他	250	250
固定負債合計	110,786	114,063
負債合計	428,357	1,399,277
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	412,902	412,902
資本剰余金	423,708	423,708
利益剰余金	2,345,917	2,344,433
自己株式	△484,221	△889,293
株主資本合計	2,698,305	2,291,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	697	6,504
為替換算調整勘定	205	2,124
その他の包括利益累計額合計	903	8,628
純資産合計	2,699,209	2,300,378
負債純資産合計	3,127,567	3,699,655

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
売上高	567,117	1,163,078
売上原価	397,568	629,505
売上総利益	169,549	533,572
販売費及び一般管理費	344,236	437,304
営業利益又は営業損失(△)	△174,686	96,268
営業外収益		
受取利息	12,822	5,750
受取配当金	592	592
為替差益	174,346	3
保険戻戻金	—	5,668
その他	33,657	4,298
営業外収益合計	221,419	16,311
営業外費用		
支払利息	15,360	70
その他	—	970
営業外費用合計	15,360	1,040
経常利益	31,372	111,540
特別利益		
固定資産売却益	430	—
特別利益合計	430	—
特別損失		
固定資産除却損	9	604
投資有価証券償還損	—	833
特別損失合計	9	1,438
税金等調整前四半期純利益	31,793	110,102
法人税等	2,117	14,554
少数株主損益調整前四半期純利益	29,676	95,547
四半期純利益	29,676	95,547

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	29,676	95,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,238	5,806
為替換算調整勘定	468	1,918
その他の包括利益合計	△1,770	7,724
四半期包括利益	27,906	103,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,906	103,272
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	31,793	110,102
減価償却費	16,783	14,260
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,534	3,276
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,204	4,137
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17	81
受取利息及び受取配当金	△13,414	△6,342
支払利息	15,360	70
為替差損益 (△は益)	△150,704	△2,233
有形固定資産売却損益 (△は益)	△430	—
投資有価証券償還損益 (△は益)	—	833
固定資産除却損	9	604
売上債権の増減額 (△は増加)	910,434	△128,216
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△520,522	△354,675
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	22,785
未払金の増減額 (△は減少)	△3,729	39,304
前受金の増減額 (△は減少)	271,363	812,185
その他	98,626	82,289
小計	625,916	598,463
利息及び配当金の受取額	11,072	5,373
利息の支払額	△15,562	△70
法人税等の支払額	△10,244	△12,944
法人税等の還付額	3,003	6,530
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,185	597,353
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,066	△8,819
無形固定資産の取得による支出	△950	△5,659
有形固定資産の売却による収入	1,238	—
投資有価証券の取得による支出	△100,000	—
短期貸付金の回収による収入	5,261	56
長期貸付金の回収による収入	295	235
差入保証金の回収による収入	62	—
差入保証金の差入による支出	△1,175	△2,466
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,334	△16,653
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70,000	—
配当金の支払額	△95,899	△81,836
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,899	△81,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	151,033	3,075
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	637,985	501,938
現金及び現金同等物の期首残高	7,257,717	1,237,567
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,895,702	1,739,505

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日）および当第2四半期連結累計期間（自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日）

当社グループの事業は、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

自己株式の取得

当社は、平成25年2月13日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議し、平成25年2月20日付で1,552,000株、405,072千円の自己株式を取得いたしました。これにより、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が889,293千円となりました。